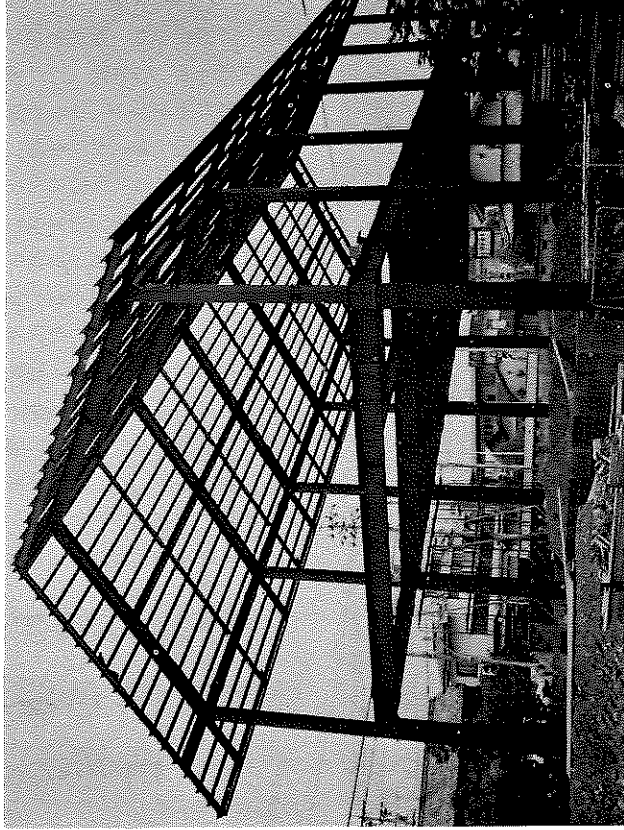


# 創立70周年記念式典決まる

## 平成3年10月20日(日)、記念講演に徳光和夫氏



創立七十周年記念式典が、いよいよこの秋に迫ってまいりました。七十周年の準備に着手しまして、はや三年が経過いたしました。その間、同窓会員の皆様方には並々ならぬご尽力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

創立七十周年の記念事業の中であります研修会館の建設に

つきましては、当初の予算額を大幅に上回りました。現在も募金をお願いいたしております。募金特別委員の皆様方には、この追加予算の捻出について連日、渡って検討していただき、全国に活躍する同窓会員の皆様、地元の企業、商店、医療関係の皆様方にねばり強く働きかけてご理解をいただき、目標額まで

**寄付金をお願い**  
あなたはお済みですか。まだの方は、桜ヶ丘だよりに同封しました振込用紙をご利用のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

## 研修会館 “彩雲館” “記念事業のメインとして だだ今建設中”

にあと一歩というところまで、到達いたしました。今後さらに一層、皆様の深いご理解とご援助により、一日も早く目標額が達成されるようご協力をお願いいたします。

平成三年二月二十八日、小雨降る中、渡辺同窓会長をはじめ、炭竈実行委員長、PTA会長ら約二十人の出席を得て起工式が行われ、工事は順調に進んでおります。

“彩雲館”と名付けられた研修会館は、和風の二階建てで、一階には学習室としての機能を



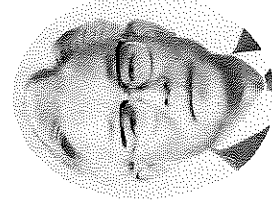
起 工 式

もった研修室が二つあります。二階には二教室分の広さをもつ多目的ホールと、資料室が設けられます。放課後や長期休暇に、生徒の自主的な学習の場として、あるいはホームルーム活動や部活動などに大いに利用されることと思います。式典当日は、この彩雲館にて展示が行われ、ご出席の皆様方にご披露させていただきます。

また、記念講演としては元東京放送のアナウンサー、徳光和夫氏を予定しています。テレビでおなじみの徳光氏には、若い世代にとっても大変有意義なお話が伺えるものと思います。

さらに記念事業の一環として、武儀高女跡地に「永久に」と刻まれた記念碑を建てることになりました。八月に着工し、式典当日に除幕式を行うことになっています。七十周年記念誌は、史実に忠実に読みやすく、親しみやすいものをめざして編集中であります。

次代を担う人材の育成のために、記念事業の趣旨にご賛同いただき、同窓会の方々や、地元の人々の暖かいご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



御 挨拶

学 校 長 高 橋 伸 郎



同窓会会員の皆様方には、益々健康でご活躍のことと、お喜び申し上げます。

一昨年より準備にはいりまして七十周年記念事業計画も、会員の皆様方を始め、実行委員、地元を含めた各界の皆様方の暖かい理解とご協力をいただき、着々と進行しております。

## 募金額達成に 一層のご協力を！

実行委員長 炭竈 利夫

同窓会会員の皆様方には、益々健康でご活躍のことと、お喜び申し上げます。

一昨年より準備にはいりまして七十周年記念事業計画も、会員の皆様方を始め、実行委員、地元を含めた各界の皆様方の暖かい理解とご協力をいただき、着々と進行しております。

日ごろ、同窓会員の皆様から関高等学校のために、格別の御理解と御支援をいただいておりますことに、心からお礼申し上げます。

このたび図らずも、七十年の歴史と伝統をもつ名門関高等学校に勤務させていただくことになりました。微力ではありますが、河合前校長先生を始め歴代の校長先生方の残されました御業績をしっかり受け止め、本校の発展のために精いっぱい努める所存であります。

御案内のように、本校は今年で創立七十周年を迎え、この十月二十日(日)には、記念の式典が挙行されることになっております。現在、同窓会 P.T.A.によって組織された実行委員会を中心に、記念事業及びそのための資金集めなど、着々準備をすすめていただいております。

記念事業といたしましては、式典の挙行、記念誌の発行、記念講演の開催等のほか、研修会館の建設をしていただいております。現在、鉄骨の枠組みまででき、校地内の職員住宅跡地にその姿を現しております。名称も、さる六月に行われた実行委員会で、「彩雲館」と決めてい

とを報告申し上げます。

さて、建設中の研修会館でございますが、当初八千万円の予算で計上いたしましたところ、より多目的に活用できる施設をめざそうと、さらに一千五百万円が必要となってまいりました。募金特別委員の皆様には、連日御厚折りいただいておりますが、

早下のところ予定額には達しておりません。会員の皆様、募金協力を切に願う次第であります。

また、式典当日は多彩な催し物を計画しておりますので、同窓会員の皆様方には、多数ご参加していただきますよう、心からお願い申し上げます。

近年の本校は、進学はもとより教育活動の各分野で成果を挙げ続けております。これも、同窓会員の皆様をはじめ関係各位の、本校教育に対する御理解御支援のお陰と感謝いたしております。

時代がどのように変わるとも、明日のために今日に最善を尽くすことが人の執るべき道であります。今後とも「進取、至誠、錬磨」の校訓のもとに、生徒たちが、明るく健康で知性に溢れ、次代を担うに足る誠実な人間として育つよう、職員どもども努めてまいりますので、御支援のほどよろしくお願い申し上げます。